

市議会のこと 子どもたちに知ってほしい

主権者教育のきっかけづくりに 小・中学生向け教材動画を制作

◎チラシあり

枚方市議会では、小学校高学年から中学生までを対象に議場や議員の仕事を紹介する動画「ひこぼしくんが行く 枚方市議会のことおしえてください!」を制作した。全国でも類を見ない、議員自身が演者となりわかりやすい内容とすることに重点を置いたもので、授業で使用できるよう教育委員会とも連携し、教科書に掲載されている語句を動画中で説明するなど工夫した。動画は市キャラクターひこぼしくんが議場を訪れ、議員から議場の設備や本会議の流れを教えてもらうストーリーとなっている。担当者は「動画を視聴し、子どもたちだけでなく本会議を見たことがない人など、より多くの人に市議会に興味を持っていただくとともに、国や社会の問題を自分の問題として捉える主権者教育のきっかけにもなれば」と話す。

★枚方市議会では、主権者教育のきっかけづくりになればとの思いで、枚方市内全小・中学生にタブレット端末が配付されている状況も生かし、デジタル副教材づくりに挑戦した(令和6年9月19日にYouTubeで配信)。内容を教科書と親和性のあるものとするため教育委員会とも協議・連携し、授業などで活用できるよう手続きを進めている。約8分の動画とし、子どもが興味を持つようデザインや音楽も工夫した。議員が市キャラクターひこぼしくんに市議会の1年の流れや議員の仕事、議会がなぜ必要なのかをやさしい言葉で伝え、本会議を再現する場面では、議会専門用語などに、わかりやすい語句を補足し、子どもにも理解しやすい内容としている。

★「ひこぼしくんが行く 枚方市議会のことおしえてください!」(二次元コード)



★枚方市議会では、議会の役割を子どもたちに伝え、理解を深めてもらうことが議会のプレゼンスを高めていく前提にあるものと捉え、年に6回発行している市議会報では議会を紹介する子ども向けコーナーを掲載してきた。読者から「子どもが楽しみに見ている」

「大人が読んでも改めて理解する事柄があり、柔らかな作りで癒やされた」などの多くの意見が寄せられたことを受け動画作成に至った。

★今回の子ども向け動画以外にも、枚方市議会では、各党派から議員1名を選出し構成される議会広報委員会において、さまざまなプロモーション動画の作成に取り組んでいる。

①各議員が自身の一般質問を紹介する動画(令和6年7月～年3回の一般質問後)

一般質問に立つ全議員の動画を、原則その日の本会議散会后、余韻冷めやらぬ中で撮影。各議員が今回の一般質問の感想、見てほしい箇所のアピール、自身の思いなどを10秒で伝える動画。市民からの意見を取り入れ改良を重ねながら発信。

②市長の所信表明に対する各会派などの考えを発信する動画（令和5年10月）

市長選挙後に市長が表明する今後4年間の所信に関し、市議会各会派の「所信表明に対する考え」、「最も質問したかった項目」、「所信表明において4年間注視すべきと考えるポイント」を伝える動画。

③議員のプロフィール動画（令和5年6月）

令和5年4月の統一地方選後、全議員32人の人となりを垣間見ていただくべく、一人10秒で自身をアピールする自己紹介動画。

そのほかにも、定例月議会を紹介するショート動画などの作成にも挑戦中。

★プロモーション動画情報は下記のホームページを参照

<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000047702.html>

<お問い合わせ>

枚方市 市議会事務局議事調査課（担当：尾松） ☎：072-841-1528 FAX：072-841-0240